

(証券コード 9640)

平成28年6月10日

株 主 各 位

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号

株式会社 **セゾン情報システムズ**

代表取締役社長 内 田 和 弘

第47期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社第47期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申しあげます。

なお、当日ご出席願えない場合は、お手数ですが後記の株主総会参考書類をご検討くださいます、以下のいずれかの方法により議決権を行使していただきますようお願い申しあげます。

【郵送による議決権の行使】

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、平成28年6月27日(月曜日)17時45分までに到着するようご返送ください。

【インターネットによる議決権の行使】

議決権行使書用紙に記載のURLにアクセスしていただき、平成28年6月27日(月曜日)17時45分までに議案に対する賛否をご入力ください。詳細につきましては3頁に記載の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご確認くださいようお願い申しあげます。

なお、議決権行使書面とインターネットにより、重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効なものとしてお取扱いいたします。

敬 具

記

1. 日 時 平成28年 6月28日（火曜日）午前10時
2. 場 所 東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ ワールドインポートマート
5階コンファレンスルーム
（会場が昨年と異なりますのでご注意ください。）
3. 目 的 事 項
報 告 事 項
 1. 第47期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第47期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）計算書類の内容報告の件

決 議 事 項

- 第 1 号 議 案 剰余金の処分の件
- 第 2 号 議 案 取締役7名選任の件
- 第 3 号 議 案 監査役1名選任の件

以 上

-
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- ◎株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、当社のインターネットウェブサイト（<http://home.saison.co.jp/>）に掲載させていただきます。

インターネットによる議決権行使のご案内

1. インターネットによる議決権行使について

- 1) 書面による議決権行使に代えて、当社指定の「議決権行使ウェブサイト」(下記 URL) にて議決権を行使可能です。ご希望の方は、同封の議決権行使書用紙右片に記載の議決権行使コードおよびパスワードにてログインしていただき、画面の案内に従って入力ください。なお、セキュリティ確保のため、初回ログインの際にパスワードを変更いただく必要があります。

<http://www.it-soukai.com/>

- 2) 行使期限は平成28年6月27日(月曜日)17時45分までであり、同時刻までに入力を終える必要があります。お早めの行使をお願いいたします。
- 3) 書面とインターネットによる議決権行使を重複して行使された場合は、インターネットによるものを有効とします。複数回行使された場合は、最後に行われたものを有効とします。
- 4) パスワード(株主様に変更されたものを含みます。)は今回の総会のみ有効です。次回の株主総会時は新たに発行いたします。
- 5) インターネット接続に係る費用は株主様のご負担となります。

(ご注意)

- ・パスワードは、ご投票される方がご本人であることを確認する手段です。なお、パスワードを当社よりお尋ねすることはございません。
- ・パスワードは一定回数以上間違えるとロックされ使用できなくなります。ロックされた場合、画面の案内にしたがってお手続きください。
- ・議決権行使ウェブサイトは一般的なインターネット接続機器にて動作確認を行っておりますが、ご利用の機器によってはご利用いただけない場合があります。

2. お問い合わせ先

ご不明点は、株主名簿管理人であるみずほ信託銀行 証券代行部(以下)までお問い合わせください。

- 1) 議決権行使ウェブサイトの操作方法等に関する専用お問い合わせ先
フリーダイヤル 0120-768-524(平日 9:00~21:00)
- 2) 上記以外の株式事務に関するお問い合わせ先
フリーダイヤル 0120-288-324(平日 9:00~17:00)

以上

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金の処分の件

当期の業績につきましては、事業報告に記載のとおり、誠に遺憾ながら損失計上のやむなきにいたりましたため、第47期の期末配当につきましては誠に申し訳ありませんが、無配とさせていただきますたく存じます。

また、今後の事業展開を勘案し、下記のとおり別途積立金を取り崩すことにより損失の補填をさせていただきたいと存じます。

剰余金の処分に関する事項

- (1) 減少する剰余金の項目及びその額
 - 別途積立金 6,000,000,000円
- (2) 増加する剰余金の項目及びその額
 - 繰越利益剰余金 6,000,000,000円

第2号議案 取締役7名選任の件

取締役赤木修氏は平成28年1月31日をもって辞任により退任し、また、本総会の終結の時をもって取締役全員（10名）が任期満了となります。つきましては、経営体制の効率化を図るべく、取締役を3名減員し、取締役7名の選任をお願いいたしますと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況 (※印は現職)	所有する 当社 株式の数
1	うちだ かずひろ 内田 和 弘 (昭和34年4月28日生)	昭和58年4月 コンピューターサービス株式会社 (現SCSK株式会社) 入社 平成4年12月 CSI株式会社 (現株式会社CSIソリューションズ) 取締役 平成7年6月 同社常務取締役 株式会社CSK (現SCSK株式会社) 理事 平成14年3月 株式会社JIEC取締役 平成19年6月 株式会社シマンテック執行役員 平成21年4月 同社常務執行役員 平成23年4月 当社入社 平成25年4月※当社HULFT事業部長 株式会社アプレッソ取締役 平成26年4月※世存信息技术(上海)有限公司董事長 平成26年6月 当社取締役 平成27年6月 当社常務取締役 平成27年11月 当社特命プロジェクト担当 平成28年4月※当社代表取締役社長	1,500株
<p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>同氏は、上記略歴に記載のとおり複数のIT企業で経営に携わり、経営者として十分な経験・実績を有しております。当社においては、HULFT事業を飛躍的に成長させるとともに、グローバル展開を推進しており、その手腕が高く評価され、平成28年4月、当社の代表取締役社長に就任しております。財務基盤の強化と更なる事業の成長を目指し、新たに策定した中期経営計画を実現させるには、同氏が経営の指揮を執ることが最適であると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p>			

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況 (※ 印 は 現 職)	所有する 当 社 株式の数
2	おのがずとし 小野和俊 (昭和51年8月6日生)	平成11年4月 サン・マイクロシステムズ (現 Oracle Corporation) 入社 平成12年10月 旧株式会社アプレッソ代表取締役社 長 平成15年12月 株式会社アプレッソ代表取締役副社 長 平成25年7月 当社顧問 平成25年9月※株式会社アプレッソ代表取締役社長 平成26年11月※当社CTO 平成27年6月 当社取締役 平成28年4月※当社常務取締役 ※当社テクノバージョンセンター長	一株
<p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>同氏は、株式会社アプレッソの経営者としての豊富な経験・見識に加え、九州大学大学院非常勤講師・MIJS製品技術強化委員会委員長を歴任する等、ITに関する高度な専門知識と実績を有しております。当社が技術経営を本格的に推進し、事業の更なる成長を図るには、同氏がイノベーションの加速を指揮することが最適であると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p>			
3	のつひろお 野津浩生 (昭和35年3月13日生)	昭和59年4月 当社入社 平成13年4月 当社経営企画部長 平成13年6月※当社取締役 平成16年11月 株式会社ファシリティエキスパート サービスズ (現株式会社フェス) 取 締役 平成17年4月 株式会社HRプロデュース (現株式会 社フェス) 取締役 平成17年5月 当社BPO事業部長 平成21年4月 当社コンプライアンス室長 当社品質管理部担当 平成28年4月※当社コンプライアンス部長	11,600株
<p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>同氏は、経営企画・コンプライアンス部門を中心に豊富な業務経験を有し、また、長年にわたり取締役として当社の経営に携わっており、当社の経営に関する豊富な経験と実績を有しております。同氏がその経歴を通じて培った幅広い分野における経験と高い見識を当社の経営に活かすことが、取締役会の意思決定・監督機能の強化に繋がるかと判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p>			

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況 (※ 印 は 現 職)	所有する 当 社 株式の数
4	<p style="text-align: center;">つち ほん しん ご 土 橋 眞 吾 (昭和34年10月29日生)</p>	<p>昭和57年4月 株式会社西武クレジット（現株式会 社クレディセゾン）入社 平成16年2月 同社関連事業部長 平成16年3月 出光クレジット株式会社監査役 平成18年10月 静銀セゾンカード株式会社監査役 平成19年3月 株式会社クレディセゾン財務部長 平成19年4月 株式会社セゾンファンデックス取締 役 平成21年5月 株式会社アトリウム監査役 平成23年6月※当社取締役 当社財務経理部長 平成25年4月※株式会社アプレッソ監査役 平成26年4月 当社事業管理部長 ※当社財務経理部担当 平成27年4月 当社コーポレートサービス本部長 ※世存信息技術(上海)有限公司監事 平成27年5月※株式会社フェス監査役 平成28年4月※当社事業管理部長</p>	一株
<p>【取締役候補者とした理由】 同氏は、長年にわたり財務・会計を中心とする業務に携わるとともに、複数社の監査役を務めており、多彩な経験と深い知見を有しております。同氏はその経歴を通じて培った財務・会計分野等における豊富な経験と高い見識を当社の経営に活かすことが、取締役会の意思決定・監督機能の強化に繋がると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p>			
5	<p style="text-align: center;">おお さわ たかし 大 沢 隆 (昭和38年9月2日生)</p>	<p>昭和60年4月 当社入社 平成26年11月※当社カードシステム事業部長 平成27年6月※当社取締役</p>	一株
<p>【取締役候補者とした理由】 同氏は、長年にわたり当社のカードシステム事業に携わっており、豊富な業務経験を有し、その業務全般を熟知しております。同氏はその経歴を通じて培ったシステム開発分野等における豊富な経験と高い見識を当社の経営に活かすことが、取締役会の意思決定・監督機能の強化に繋がると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p>			

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況 (※ 印 は 現 職)	所有する 当 社 株式の数
6	<p style="text-align: center;">あ だち かず ひこ 安 達 一 彦 (昭和19年2月26日生)</p>	<p>昭和42年4月 株式会社日本ユニバック総合研究所 入社 昭和45年4月 日本シーディーシー株式会社入社 昭和49年10月 日本マーク株式会社代表取締役社長 昭和54年7月 日本タンデムコンピューターズ株式 会社（現日本ヒューレット・パッカ ード株式会社）代表取締役社長 昭和59年12月 株式会社インテリジェントウェイブ 代表取締役社長 平成12年6月 社団法人日本パーソナルコンピュ ータソフトウェア協会（現一般社団法 人コンピュータソフトウェア協会） 副会長 平成14年6月※当社取締役 平成17年2月 株式会社インテリジェントウェイブ 取締役会長 平成23年9月※同社会長 平成27年3月※株式会社ショーケース・ティービー 取締役</p>	<p style="text-align: center;">一 株</p>
<p>【社外取締役候補者とした理由】 同氏は、株式会社インテリジェントウェイブの創業者かつ経営者として豊富な経験と見識を有しており、社外取締役としての在任期間中は、業務執行を行う経営陣と異なる立場から、取締役会の意思決定を行う上での適切な助言と提言を行っております。同氏が引き続き当社の経営に携わることが、取締役会の意思決定に関する客観性・適正性確保およびコーポレート・ガバナンスの向上に繋がると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。</p>			

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況 (※ 印 は 現 職)	所有する 当 社 株式の数
7	かわ の ただ あき 川 野 忠 明 (昭和24年9月2日生)	昭和47年4月 株式会社野村電子計算センター（現株式会社野村総合研究所）入社 平成5年6月 同社取締役 平成11年6月 同社常務取締役 平成13年6月 同社専務取締役 平成14年4月 エヌ・アール・アイ・データサービス株式会社（現株式会社野村総合研究所）代表取締役副社長 平成18年4月 株式会社野村総合研究所専務執行役員 平成18年6月 同社取締役専務執行役員 平成20年4月 同社代表取締役専務執行役員 平成21年4月 同社取締役 平成22年6月 同社顧問 平成23年6月※当社取締役	4,800株
<p>【社外取締役候補者とした理由】</p> <p>同氏は、長年にわたり株式会社野村総合研究所の経営に携わっており、その経験を通じて培われた企業経営に関する豊富な経験と高い見識をもとに、業務執行を行う経営陣から独立した立場で、当社の経営全般に適切な助言と提言を行っております。同氏が引き続き当社の経営に携わることが、取締役会の意思決定に関する客観性・適正性確保およびコーポレート・ガバナンスの向上に繋がると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。</p>			

- (注) 1. 安達一彦氏及び川野忠明氏は、社外取締役候補者であります。
また、当社は、川野忠明氏を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
2. 社外取締役候補者が当社社外取締役に就任してからの年数
(1) 安達一彦氏の当社社外取締役就任期間は、本総会の終結の時をもって14年です。
(2) 川野忠明氏の当社社外取締役就任期間は、本総会の終結の時をもって5年です。
3. 各取締役候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。
4. 当社は、各社外取締役との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任の限度額は、300万円以上であらかじめ定める金額または同法第425条第1項に規定される最低責任限度額のいずれか高い額としております。また、当該契約に基づく責任限定が認められるのは、その責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限られております。本総会において各社外取締役の再任が承認された場合、当社は各社外取締役との間で、引き続き同様の内容の契約を締結する予定であります。

第3号議案 監査役1名選任の件

監査役若崎梧氏が、本総会終結の時をもって辞任により退任するため、監査役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

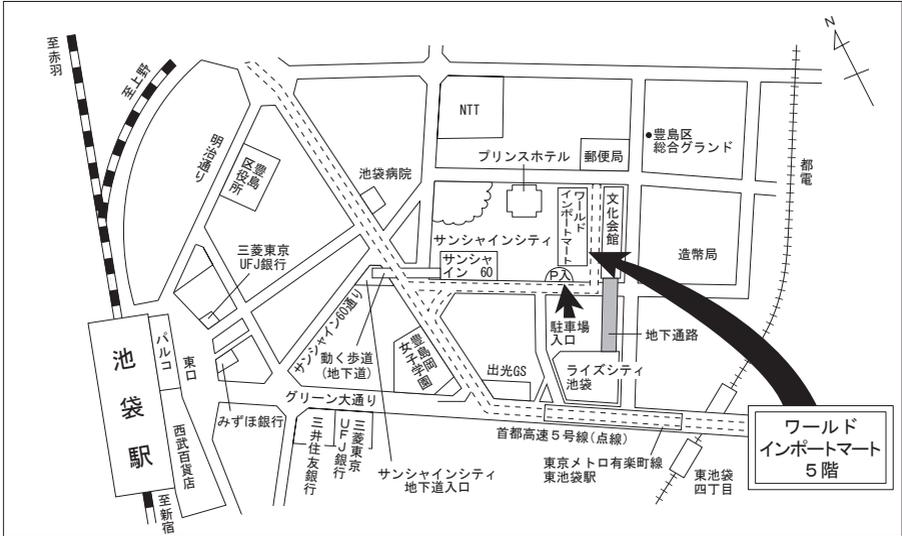
氏名 (生年月日)	略歴、地位および重要な兼職の状況 (※印は現職)	所有する 当社 株式の数
<p style="text-align: center;">み やけ しん いち 三宅 信 一 (昭和28年10月16日生)</p>	<p>昭和53年4月 三井物産株式会社入社 平成9年7月 株式会社物産マイクロエレクトロニクス代表取締役社長 平成15年1月 三井物産株式会社エレクトロニクス事業本部半導体事業部長 平成16年10月 同社情報産業本部エレクトロニクス事業部長 平成19年7月 同社情報産業本部情産業務部長 平成22年4月 同社理事情報産業本部情産業務部長 平成24年6月 三井石油株式会社(現EMGマーケティング合同会社) 監査役 平成26年6月※トライネット・ロジスティクス株式会社監査役</p>	<p>一株</p>
<p>【社外監査役候補者とした理由】 同氏は、長年にわたりIT・エレクトロニクス分野における業務執行・経営に携わられた後、複数社の監査役を務めており、豊富な経験と高い見識を有しております。同氏がその経歴を通じて培った企業経営に関する経験と見識を、経営陣から独立した立場で当社の監査に反映し、独立かつ公正な立場による客観的な監査意見を期待できるものと判断し、社外監査役として選任をお願いするものであります。</p>		

- (注) 1. 三宅信一氏は、新任の監査役候補者であります。
2. 三宅信一氏は、社外監査役候補者であります。
また、三宅信一氏は、東京証券取引所の定める独立役員要件を満たしておりますので、同氏を独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
3. 監査役候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。
4. 当社は、各監査役との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任の限度額は、300万円以上であらかじめ定める金額または同法第425条第1項に規定される最低責任限度額のいずれか高い額としております。また、当該契約に基づく責任限定が認められるのは、その責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限られております。本総会において社外監査役の選任が承認された場合、当社は三宅信一氏との間に同様の内容の契約を締結する予定であります。

以上

株主総会会場 ご案内図

会場 東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ ワールドインポートマート
5階コンファレンスルーム
(会場が昨年と異なりますのでご注意ください。)



J R 線 池袋駅東口より徒歩10分

東京メトロ 有楽町線東池袋駅6、7番出口より徒歩5分

都 電 東池袋四丁目より徒歩7分

車 首都高速5号線ご利用の方は東池袋ランプでお降りください。

※ 車でお越しの場合は、駐車券のご用意はございませんのでご了承ください。